



記載が必要な内容	
作成上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 請求書、充放電設備設置工事申告との整合性を審査するのに用います。 充放電設備設置工事申告で申告した付帯設備を全て記載してください。また、付帯設備の名称(型式)、寸法、仕様を記載してください。 完成配線ルート図と兼用する場合は、完成配線ルート図に記載が必要な内容を確認し、該当する内容を全て記載してください。 事前に工事の計画変更を申告し、センターに承認された計画変更の内容は必ず実績報告時に反映してください。(図面下部付近参照) 図面は手書き可とします。
	<p>①図面基本情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) ○○庁舎 V2H充放電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 完成平面図 作成者 例) 次世代商事(株) 次世代 二郎 縮尺 例) 1/100 ※完成平面図は1/100以上で作成すること 作成日 例) 令和5年6月6日 ※設置工事完了日以降であること <p>②充放電スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースの幅、奥行きを記載してください。 <p>③V2H充放電設備設置位置</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電設備の正面を示してください。 充放電スペースと充放電設備の位置関係がわかる寸法を記載してください。 <p>④V2H充放電設備の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> V2H充放電設備を設置する基礎の寸法(たて、よこ、高さ)を記載してください。 <p>⑤充放電スペースのライン引き</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規の場合: 新規で引くラインの全長を記載してください。 <p>⑥路面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペース内のどの位置に設置するか確認するため、路面表示の位置がわかるように寸法を記載してください。 <p>⑦屋根設置 センターHPの図面作成例を参照</p> <p>⑧小屋設置 センターHPの図面作成例を参照</p> <p>⑨防護用部材設置位置</p> <p>バリカー</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースとバリカーの距離を記載してください。 バリカーと充放電設備の距離を記載してください。 <p>車止め</p> <ul style="list-style-type: none"> 充放電スペースと車止めの距離を記載してください。 <p>⑩電灯位置</p> <ul style="list-style-type: none"> V2H充放電設備、充放電スペースを照らすことを確認するため設置位置を記載してください。

※赤字は交付申請の図面より変更が必要

設置場所	○○庁舎 V2H充放電設備設置工事	図面名称	完成平面図
作成者	次世代商事(株) 次世代 二郎	縮尺	1/100
		作成日	令和5年6月6日